

ノートの取り方に関する指導プログラム

作成日：11月5日

1. 授業内容

GoodNotes を用いてノートを取る際に、ノートを整理する方法，写真を撮る方法を身につける。

2. 目標

GoodNotes を用いて授業の振り返りとして活用することのできるノートを作成する。

授業の内容を理解することのできる黒板の写真の撮り方を身につける。

自分の特性に応じたノートの取り方（書き取り・入力方法）を身につける。

3. 使用教材・機材

・教材

普段の授業の際に撮影した黒板，授業の様子の写真

・機材

iPad (GoodNotes5)

4. 内容

・書いたノートを共有（提出）する方法を身につける（AirDrop）

・撮影した黒板の写真を読んで読めない，読みづらい漢字を確認し，ふりがなを振る。

・GoodNotes の拡大機能を利用して拡大した状態で文字を書く方法を身につける。

・

5. 内容例

活動	内容とねらい	方法・手段・教材	指導上の配慮事項
1 3分	<b>【内容】</b> あいさつ	<b>【方法・手段】</b>	
2 5分	<b>【内容】</b> GoodNotes で書いたノートを共有する方法を身につける。	<b>【方法・手段】</b> GoodNotes の共有機能を用いて AirDrop でノートを他の端末に共有する。 	・ 普段の学習でも書いたノートを先生に提出することで，ノートを提出することに慣れる。

			
<p>3 10 分</p>	<p><b>【内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・撮影した写真を確認して読めない部分にふりがなを振る。</li> <li>・授業中の写真の撮り方を確認する。</li> </ul>	<p><b>【方法・手段】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業で撮影した写真を確認して読めない部分にふりがなを振る。</li> <li>・写真を撮るときは、部分ごとに撮影して、最後に黒板をまとめて撮影することを提案する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業中に読めない部分が出た時は、ふりがなを振るように伝える。</li> <li>・ふりがなを書くときは、拡大して書くと良いことを伝える。</li> </ul>
<p>4 2分</p>	<p><b>【内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次回の日程を確認する。</li> <li>・次回まで本時で扱った内容を授業</li> </ul>	<p><b>【内容】</b></p>	

別添資料 02

	で実践してみるよ うに促す。		
--	-------------------	--	--

ノートの取り方に関する指導プログラム

作成日：11月5日

1. 授業内容

GoodNotes を用いてノートを取る際に、ノートを整理する方法、写真を撮る方法を身につける。

2. 目標

GoodNotes を用いて授業の振り返りとして活用することのできるノートを作成する。

授業の内容を理解することのできる黒板の写真の撮り方を身につける。

自分の特性に応じたノートの取り方（書き取り・入力方法）を身につける。

3. 使用教材・機材

・教材

普段の授業の際に撮影した黒板，授業の様子の写真

・機材

iPad (GoodNotes5)

4. 内容

- ・書いたノートを共有（提出）する方法を身につける（AirDrop）
- ・撮影した黒板の写真を読んで読めない，読みづらい漢字を確認し，ふりがなを振る。
- ・GoodNotes の拡大機能を利用して拡大した状態で文字を書く方法を身につける。
- ・

5. 内容例

活動	内容とねらい	方法・手段・教材	指導上の配慮事項
1 3分	<b>【内容】</b> あいさつ	<b>【方法・手段】</b>	
2 5分	<b>【内容】</b> ノートに日付を記入する。 撮影した写真のトリミングを行う。	<b>【方法・手段】</b> 写真を貼る部分の枠に合わせて不必要な部分のトリミングを行い貼り付ける。	普段の学校の授業でも必要な部分を選んでトリミングするように伝える。
3 10分	<b>【内容】</b> ・撮影した写真をもとにめあてをキーボードで入力する。	<b>【方法・手段】</b> ・撮影した写真に記入してある目当てを下のテンプレートの記入欄に記入	・キーボードの入力方法（かな入力・ローマ字入力）やどの程度自力で入力で

別添資料 03

		する。	きているかを確認する。
4 2分	<b>【内容】</b> ・今回学んだことを実践するための内容を確認する。	<b>【内容】</b> ・今回学んだことの復習と今後の授業で実践してほしい事柄を確認する。	・今後の授業で行ってほしい内容について視覚的に示す(画面共有等)。

ノートの取り方に関する指導プログラム

作成日：2月24日

1. 授業内容

GoodNotes を用いてノートを取る際に、ノートを整理する方法、写真を撮る方法を身につける。

ノートに書いた文章を読み上げる方法を身につける。

2. 目標

- ・ GoodNotes を用いて授業の振り返りとして活用することのできるノートを作成する。
- ・ 配布されたプリントをスキャンして取り込む方法を身につける。
- ・ 入力した文章を読み上げる方法を身につける。

3. 使用教材・機材

- ・ 教材

普段の授業の際に撮影した黒板、授業の様子の写真

(理科：太陽と地球と月の関係)

- ・ 機材

iPad (GoodNotes5)

4. 内容

- ・ 配布されたプリントをスキャンして取り込む方法を身につける。
- ・ 入力した文章を読み上げる方法を身につける。

5. 内容例

活動	内容とねらい	方法・手段・教材	指導上の配慮事項
1 2分	<b>【内容】</b> あいさつ	<b>【方法・手段】</b>	
2 7分	<b>【内容】</b> ・ ノートに日付を記入する。 ・ 配布されたプリントをスキャンして取り込む方法を学習する。(この方法の場合写真ではなく、ページに張	<b>【方法・手段】</b>  ・ GoodNotes のスキャン書類の機能を用いてプリントを GoodNotes に取り込む。	・ 取り込む際の iPad の向き (縦 or 横) は、プリントの向きと合わせる。 ・ プリントは机や床など平らな面に

	<p>り付く。)</p>	 <p>置いて真上から写すようにする。</p> <p>・撮影したら画面下部の撮影した書類の画像をタップし保存のボタンを押す。</p> 	
<p>3 2分</p>	<p><b>【内容】</b> ・入力した文章を読み上げる方法を確認する。</p>	<p><b>【方法・手段】</b> ・入力した文章をタップして編集ボタンをタップして表示された選択項目から「読み上げ」をタップする。</p>	
<p>4 4分</p>	<p><b>【内容】</b> ・授業の内容について描画ツールを用いて視覚的に確認する。(太陽と地球と月の関係)</p>	<p><b>【方法・手段】</b> ・描画ツールで正確な円を3つ描き太陽と地球と月に見立てる。 ・投げ縄ツールを用いて描画した図形を動かし太陽と地球と月の関係について復習する。</p>	
<p>5 1分</p>	<p><b>【内容】</b> ・あいさつ</p>	<p><b>【方法・手段】</b></p>	

ノートの取り方に関する指導プログラム

作成日：2月25日

1. 授業内容

GoodNotes にキーボード入力を行う方法を身につける。

2. 目標

・遠隔の指導者が提示した文章をキーボード入力で正しく漢字仮名交じり文で入力することができる。

3. 使用教材・機材

・教材

10文字程度の漢字仮名交じり文

・機材

iPad (GoodNotes5)

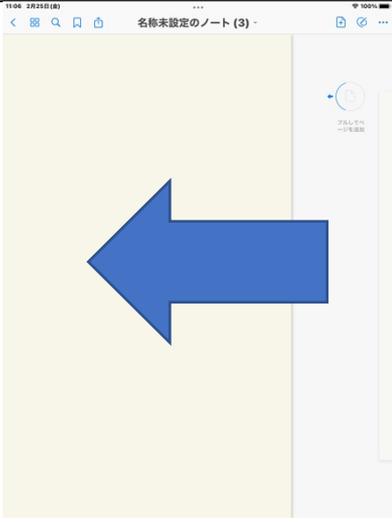
4. 内容

・GoodNotes のページを増やす方法を身につける。

・キーボード入力で正しく漢字変換を行う。

5. 内容例

活動	内容とねらい	方法・手段・教材	指導上の配慮事項
1 2分	<b>【内容】</b> あいさつ	<b>【方法・手段】</b>	
2 3分	<b>【内容】</b> ・GoodNotes のページを増やす方法を確認する。	<b>【方法・手段】</b> ・ノートが開いた状態から一本指で画面を右端から左端にスワイプすることでページを追加することができる（ペンが選択されている場合は二本指）。	

			
<p>3 9分</p>	<p><b>【内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・GoodNotes にキーボード入力で漢字仮名交じりの文章を入力する。</li> <li>・漢字に変換する箇所を指導者と一緒に確認をしながら入力を行う</li> <li>・児童が一人で GoodNotes にキーボード入力で漢字仮名交じりの文章を入力する。</li> </ul>	<p><b>【方法・手段】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・遠隔の指導者は児童がキーボード入力する文章をひらがなで入力し画面に提示する。</li> <li>・児童は提示された画面を見てキーボード入力を行い漢字仮名交じりの文に変換する。</li> <li>・指導者が漢字に変換する箇所を指定しながら文章の入力を行う。</li> <li>・指導者の助言なしで文章の入力を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入力方法（ひらがな入力 or ローマ字入力 or フリック入力）は事前に確認をする。</li> <li>・漢字に変換する際は、文節ごとに変換を行い、エンターキーを押すように促す。</li> <li>・前の活動で行った変換する部分を意識して入力を行うように促す。</li> <li>・変換する箇所が理解できていない様子が見られる場合は指導者の入力した文章の変換する箇所に線を引き視覚的に理解できるように促す。</li> </ul>

別添資料 05

4 1分	<b>【内容】</b> あいさつ	<b>【方法・手段】</b>	
---------	---------------------	----------------	--

## ノートの取り方に関する指導プログラム

作成日：3月2日

### 1. 授業内容

GoodNotes に貼り付けてある黒板の写真をもとにわかったことをまとめる。

### 2. 目標

・板書の内容をもとに要点をまとめる方法を身につける

### 3. 使用教材・機材

・教材

授業中に撮影した板書

・機材

iPad (GoodNotes5)

### 4. 内容

・板書の写真をもとにわかったことについてキーボード入力を用いてまとめを行う。

### 5. 内容例

活動	内容とねらい	方法・手段・教材	指導上の配慮事項
1 2分	<b>【内容】</b> あいさつ	<b>【方法・手段】</b>	
2 3分	<b>【内容】</b> ・授業のノートに 記入されている内 容の確認	<b>【方法・手段】</b> ・授業の目当て、日付を記入 できているかを確認する。	・記入できていな い場合には日付や 目当てを授業中に 記入するように促 す。
3 9分	<b>【内容】</b> ・板書の写真の内 容を確認し授業で 学習した内容をノ ートにまとめる。  ・まとめた内容の 説明を行う。	<b>【方法・手段】</b> ・板書の内容をもとに遠隔の 指導者が質問をし、要点の入 力を行いまとめる。  ・入力したまとめをもとに授 業の内容について児童が説	・説明することに 困難さがみられる

		明する。	場合には、指導者が質問を行い、それに回答する方法を用いる。
4 1分	<b>【内容】</b> あいさつ	<b>【方法・手段】</b>	

ノートの取り方に関する指導プログラム

作成日：4月20日

1. 授業内容

配布されたプリントを GoodNotes に取り込む方法を身につける。

2. 目標

・配布されたプリントを GoodNotes に取り込み、書き込みを行うことができる。

3. 使用教材・機材

・教材

授業で配布されたプリント等

・機材

iPad (GoodNotes5)

4. 内容

・授業で配布されたプリントを GoodNotes のスキャン機能を用いてページとしてノートに取り込んだ上で書き込みを行う。

5. 内容例

活動	内容とねらい	方法・手段・教材	指導上の配慮事項
1 2分	<b>【内容】</b> あいさつ	<b>【方法・手段】</b>	
2 10分	<b>【内容】</b> ・配布されたプリントをノートに取り込む方法を確認する。  ・写真として取り込む場合とスキャンして取り込む場合を比較する。	<b>【方法・手段】</b> ・配布されたプリントを GoodNotes に取り込んでみるように促す。  <b>写真を撮影して取り込む</b> ・影やページが斜めになって見辛くないか確認する。 ・スキャンして取り込むことで影やページの傾きの問題が解消できることを確認す	・写真撮影の方法はプログラム 24を参照

	<p>・プリントをスキャンして取り込む。</p>	<p>る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プリントをスキャンして取り込む方法を確認する。</li> </ul> <p><b>スキャンにより取り込む</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・画面上部の+ボタン</li> </ul>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・スキャン書類を選択</li> </ul>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・スキャンしたいプリントが画面全体に映るようにカメラを動かす。</li> </ul>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・必要に応じてトリミングや向きの変更を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プリントに対して並行にカメラを持ちことで綺麗にスキャンすることができるように伝える。</li> <li>・スキャンと写真撮影の使い分けについて、全体を取り込む場合は、スキャン、一部を取り込みたい場合は写真を使うと良いことを確認する。</li> </ul>
<p>3</p>	<p><b>【内容】</b> ・取り込んだ書類</p>	<p><b>【方法・手段】</b> ・ノートへの直接の書き込み</p>	<p>・入力方法（ひら</p>

別添資料 07

5分	に書き込みを行い 問題演習	やキーボード入力により問 題演習を行う。	がな入力 or ロー マ字入力 or フリ ック入力) は事前 に確認をする。
4 3分	<b>【内容】</b> あいさつ	<b>【方法・手段】</b>	

ノートの取り方に関する指導プログラム

作成日：4月20日

1. 授業内容

GoodNotes のさまざまなツールを活用してノートを整理する。

2. 目標

・ GoodNotes のツールを活用してノートを整理する方法を身につける。

3. 使用教材・機材

・教材

授業で配布されたプリント等（内容例は算数）

・機材

iPad（GoodNotes5）

4. 内容

・ GoodNotes の投げ縄ツール，直線描画ツールを活用してノートを取る方法を身につける。

5. 内容例

活動	内容とねらい	方法・手段・教材	指導上の配慮事項
1 2分	【内容】 あいさつ	【方法・手段】	
2 10分	【内容】 ・ 配布されたプリントをノートに取り込む。  ・ 直線描画ツールを使ってタイトルを枠線で囲む。  ・ 問題演習を行う。	【方法・手段】 ・ 配布されたプリントの該当部分を写真で撮影してノートに取り込む。  ・ 直線を引く方法 描画ツールで囲む方法  ペン機能から囲む方法  ・ ノートに取り込んであるプリントの問題演習を行う。	・ 必要に応じてトリミングを行う。

別添資料 08

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 投げ縄ツールを用いて書き込んだ数式を移動/大きさの変更を行う。</li> </ul>	投げ縄ツールの使用方法 移動する方法 大きさの変更をする方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 投げ縄ツールは, 移動/大きさの変更を行いたいものの一部が投げ縄にかかっている場合は動くことを確認する。</li> </ul>
3 5分	<b>【内容】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 問題演習を行う。</li> </ul>	<b>【方法・手段】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学習したツールを用いて問題演習を行う。</li> </ul>	
4 3分	<b>【内容】</b> あいさつ	<b>【方法・手段】</b>	

ノートの取り方に関する指導プログラム

作成日：4月27日

1. 授業内容

配布されたプリントを GoodNotes に取り込む方法を身につける。

GoodNotes で作成したプリントを提出するために印刷する方法を身につける。

2. 目標

- ・配布されたプリントを GoodNotes に取り込み，書き込みを行うことができる。

3. 使用教材・機材

- ・教材

授業で配布されたプリント等

- ・機材

iPad (GoodNotes5)

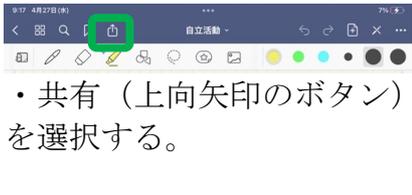
4. 内容

- ・授業で配布されたプリントを GoodNotes のスキャン機能を用いてページとしてノートに取り込んだ上で書き込みを行う。

- ・書き込みを行ったノートを提出するためにプリントをする方法を身につける。

5. 内容例

活動	内容とねらい	方法・手段・教材	指導上の配慮事項
1 2分	<b>【内容】</b> あいさつ	<b>【方法・手段】</b>	
2 5分	<b>【内容】</b> ・配布されたプリントをノートに取り込む方法を確認する。  ・プリントをスキャンして取り込む。	<b>【方法・手段】</b> ・配布されたプリントを GoodNotes に取り込む方法を確認する。  ※詳細はプログラム 21 を参照	・取り込む際に画像が斜めになってしまう場合には，取り込みたいプリ

			ントに対して iPad を並行に向けるように促す。
3 5分	<p><b>【内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・取り込んだ書類に書き込みを行い問題演習</li> </ul>	<p><b>【方法・手段】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ノートへの直接の書き込みやキーボード入力により問題演習を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入力方法（ひらがな入力 or ローマ字入力 or フリック入力）は事前に確認をする。</li> </ul>
4 5分	<p><b>【内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・GoodNotes に書き込んだプリントを印刷する方法を確認する。</li> </ul>	<p><b>【方法・手段】</b></p> <p>※事前にプリンタと iPad を接続しておく必要あり。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・共有（上向矢印のボタン）を選択する。</li> </ul>  <p>共有（上向矢印のボタン）を選択する。</p>  <p>・「プリント」を選択する。</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・普段の学校の宿題等をどのような形式で提出しているのか確認し、日々の授業でも本時の学習内容を扱うことのできるよう促す。</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・「このページをプリント」「すべてをプリント」から必要な方を選択する。</li> </ul>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・プリンタや部数など必要な項目を設定し「プリント」を選択する。</li> </ul>	
<p>5 3分</p>	<p><b>【内容】</b> あいさつ</p>	<p><b>【方法・手段】</b></p>	

ノートの取り方に関する指導プログラム

作成日：4月27日

1. 授業内容

配布されたプリントを写真で撮影して GoodNotes に取り込む方法を身につける。

2. 目標

・配布されたプリントを写真で撮影して GoodNotes に取り込み、書き込みを行うことができる。

3. 使用教材・機材

・教材

授業で配布されたプリント等

・機材

iPad (GoodNotes5)

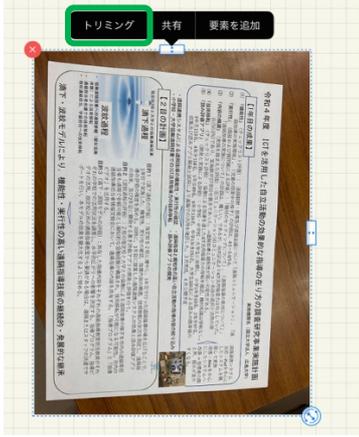
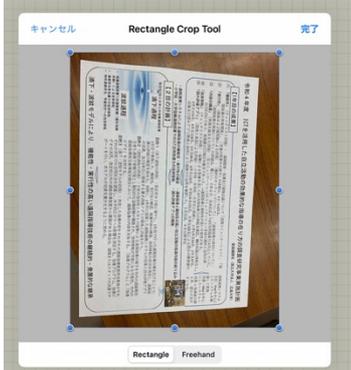
4. 内容

・授業で配布されたプリントを GoodNotes のスキャン機能を用いてページとしてノートに取り込んだ上で書き込みを行う。

5. 内容例

活動	内容とねらい	方法・手段・教材	指導上の配慮事項
1 2分	<b>【内容】</b> あいさつ	<b>【方法・手段】</b>	
2 10分	<b>【内容】</b> ・配布されたプリントをノートに取り込む方法を確認する。  ・プリントを撮影して取り込む。	<b>【方法・手段】</b> ・配布されたプリントを GoodNotes に取り込んでみるように促す。  <b>写真を撮影して取り込む</b>  ・「写真」のボタンを選択する。	

		<p>4:45 4月27日(木) 自立活動</p>  <p>・「カメラマーク」のボタンを選択する。</p>  <p>・撮影範囲を決めてシャッターを押す。</p>  <p>・「写真を使用」を選択 ※ズレなどがある場合は「再撮影」を選択</p>  <p>・「トリミング」を選択</p>	<p>・プリントに対して並行にカメラを持ちことで綺麗に撮影することができるように伝える。</p>
--	--	---	--

		 <p>・必要に応じてトリミングを行う。</p>  <p>・写真の向きや大きさを調整する。</p> 	
<p>3 5分</p>	<p><b>【内容】</b> ・取り込んだ書類 に書き込みを行い 問題演習</p>	<p><b>【方法・手段】</b> ・ノートへの直接の書き込み やキーボード入力により問 題演習を行う。</p>	<p>・入力方法（ひらがな入力 or ローマ字入力 or フリ</p>

別添資料 10

			ック入力) は事前に確認をする.
4 3分	<b>【内容】</b> あいさつ	<b>【方法・手段】</b>	

## ノートの取り方に関する指導プログラム

作成日：4月27日

## 1. 授業内容

配布されたプリントを GoodNotes に取り込む方法を身につける。

GoodNotes で文字を書く際に拡大して書く方法を身につける。

## 2. 目標

- ・配布されたプリントを GoodNotes に取り込み，書き込みを行うことができる。
- ・拡大して書くことで，小さな解答欄のプリントであっても記入することができる。

## 3. 使用教材・機材

- ・教材

授業で配布されたプリント等

- ・機材

iPad (GoodNotes5)

## 4. 内容

・授業で配布されたプリントを GoodNotes のスキャン機能を用いてページとしてノートに取り込んだ上で書き込みを行う。

- ・プリントで指定された解答欄に収まるように記入するために拡大機能を用いる。

## 5. 内容例

活動	内容とねらい	方法・手段・教材	指導上の配慮事項
1 2分	<b>【内容】</b> あいさつ	<b>【方法・手段】</b>	
2 5分	<b>【内容】</b> ・配布されたプリントをノートに取り込む方法を確認する。  ・プリントをスキャンして取り込む。	<b>【方法・手段】</b> ・配布されたプリントを GoodNotes に取り込む方法を確認する。  ※詳細はプログラム 21 を参照	・取り込む際に画像が斜めになってしまう場合には，取り込みたいプリ

			ントに対して iPad を並行に向けるように促す。
3 5分	<p><b>【内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・取り込んだ書類に書き込みを行い問題演習</li> <li>・解答欄に記入する際にノートを拡大して文字を書く方法を確認する。</li> </ul>	<p><b>【方法・手段】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ノートへの直接の書き込みやキーボード入力により問題演習を行う。</li> <li>・ノートを拡大して書いた場合と拡大せずに書いた場合で、同じ解答欄にどちらの方がたくさんの文字が書けそうかを考えるように促す。</li> <li>・解答欄が小さいときや、一行にたくさん文字を書いた方がいい場合には、ノートを拡大して文字を書くように促す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入力方法（ひらがな入力 or ローマ字入力 or フリック入力）は事前に確認をする。</li> <li>・児童が拡大することによる効果がイメージしづらい場合は、遠隔指導者が見本を見せる。</li> </ul>
4 3分	<p><b>【内容】</b></p> <p>あいさつ</p>	<p><b>【方法・手段】</b></p>	

ノートの取り方に関する指導プログラム

作成日：4月28日

1. 授業内容

GoodNotes のさまざまなツールを活用してノートを整理する。

2. 目標

・ GoodNotes のツールを活用してノートを整理する方法を身につける。

3. 使用教材・機材

・教材

授業で配布されたプリント等（内容例は算数）

・機材

iPad（GoodNotes5）

4. 内容

・ GoodNotes の描画ツールを活用して図形を含むノートを取る方法を身につける。

5. 内容例

活動	内容とねらい	方法・手段・教材	指導上の配慮事項
1 2 分	<b>【内容】</b> あいさつ	<b>【方法・手段】</b>	
2 10 分	<b>【内容】</b> ・ 配布されたプリントをノートに取り込む。  ・ 描画ツールを活用して円や四角形を書く方法を確認する。	<b>【方法・手段】</b> ・ 配布されたプリントの該当部分を写真で撮影してノートに取り込む。  ・ 図形を書く方法 <b>描画ツールで囲む方法</b> ・ 四角・丸・三角の3つがあるボタンを選択する。 	・ 必要に応じてトリミングを行う。  ・ 図形を書く方法については、児童が好きなキャラクターなどを描画ツールを用いて描くことで日常的に活用で

		<p>書きたい図形（円など）を大まかな形で描く。→自動修正されて正円や四角形になる。</p> <p><b>ペン機能から囲む方法</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ペンのボタンを選択する。</li> </ul>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・書きたい図形をおおまかな形で描画しペン画面から離さずに1秒ほど待つ。→自動修正されて正円や四角形になる。</li> <li>・ノートに取り込んであるプリントの問題演習を行う。</li> </ul>	<p>きるように声かけを工夫する。</p>
<p>3 5 分</p>	<p><b>【内容】</b> ・問題演習を行う。</p>	<p><b>【方法・手段】</b> ・学習したツールを用いて問題演習を行う。</p>	
<p>4 3 分</p>	<p><b>【内容】</b> あいさつ</p>	<p><b>【方法・手段】</b></p>	

## e-Pat の読み上げに関する指導プログラム

作成日：11月5日

## 1. 授業内容

e-Pat の音声読み上げ機能を用いて教科書の音読（追いかけ読み・合わせ読み）の練習を行う。

## 2. 目標

・指導者の助言がなくても e-Pat の音声読み上げ機能を活用して音読の練習を行うことができる。

## 3. 使用教材・機材

・教材

当該児童が国語の時間で学習している教材等

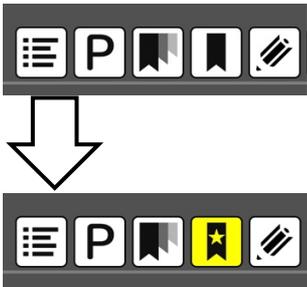
・機材

iPad (e-Pat)

## 4. 内容

活動	内容とねらい	方法・手段・教材	指導上の配慮事項
1 3分	<p><b>【内容】</b> あいさつ</p> <p>国語の授業で使用している教材の聞き取りを行う。</p> <p>本時の内容の見通しを立てる。</p>	<p><b>【方法・手段】</b> 学校の授業の様子を聞き取る中で使用する教材を決定する。</p> <p><b>【教材】</b> 国語の授業で使用している教材</p>	<p>・本時で扱う内容を画面共有等で視覚的に示す。</p>
2 5分	<p><b>【内容】</b> 教材の開き方</p> <p>UD ブラウザをホーム画面から立ち上げるところから指定の教材までの開き方を確認する。</p>	<p><b>【方法・手段】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. iPad のホーム画面から UD ブラウザを立ち上げる。</li> <li>2. UD ブラウザの中から使用する教材を選択する。</li> <li>3. 使用する教材の目次のボタンをタップして目次に移動する。</li> </ol>	<p>・指導者が iPad を操作している画面を映し、児童が操作の方法を確認することができるようにする。</p> <p>・児童の iPad の画面を指導者が確認し、操作の状況によって適宜声かけを</p>

		 <p>4. 目次の見方を確認して使用する教材のページを確認する(使用する教材の名前の下にページが記載されていない場合はその前のページを探す)。</p> <p>5. ページ番号を入力して該当するページに移動する。</p>  <p>6. リフローモードにして読む单元を探す。</p> 	<p>する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・読む单元を探しているときに場所がわからなくなったらページ番号を再度入力するように伝える。</li> </ul>
<p>3 10分</p>	<p><b>【内容】</b> 音読の練習</p> <p>e-Pat の音声を追いかけるように音読の練習を行う。</p> <p>又は e-Pat の音声に合わせて音読の練習を行う。</p>	<p><b>【方法・手段】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 指導者が iPad の画面を映して実際に音読をする様子を見本を見せる。</li> <li>2. 指導者と同じように音読を行う。</li> <li>3. 読み上げる速さ、文字サイズの調整を行う。(詳細はプログラム 20 に記載)</li> <li>4. 文の意味のまとまりごとに適宜停止しながら音読を行う。</li> <li>5. もう一度読み直したい場所を e-Pat に読ませる方法を確認する。</li> <li>6. もう一度読み直す方法</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連続して画面をタップするとアプリが動かなくなることがあるので、一度だけタップするように伝える。</li> <li>・音声が必要な読み方をしない場合には、一度声をかけて正しい読み方とその意味を確認する。</li> <li>・一時停止と再生ボタンのタップが難しそうな場合には、画面に取り付けるボタンを紹介する。</li> </ul>

		<p>を活用して一段落程度音読の練習を行う。</p> <p>7. ブックマークの方法を確認する。 ※進捗が早い場合</p> 	
<p>4 2分</p>	<p><b>【内容】</b> まとめと次回の予定</p>	<p><b>【内容】</b> 次回、内容をまとめる方法 (Simple mind) について扱うことを伝える。 今後の学習の際に本時で学習したことを活用するように伝える。</p>	

## e-Pat の読み上げに関する指導プログラム（案）

作成日：4月20日

## 1. 授業内容

e-Pat の音声読み上げ機能を用いて教科書の音読（追いかけ読み・合わせ読み）の練習を行う。

e-Pat の読み上げの速さや文字の大きさの調整を行う。

## 2. 目標

- ・指導者の助言がなくても e-Pat の音声読み上げ機能を活用して音読の練習を行うことができる。
- ・読み上げる音声の速度を自分の聞きやすい速度に調整することができる。

## 3. 使用教材・機材

・教材

当該児童が国語の時間で学習している教材等

・機材

iPad（e-Pat 用）

## 4. 内容

活動	内容とねらい	方法・手段・教材	指導上の配慮事項
1 3分	<p><b>【内容】</b> あいさつ</p> <p>国語の授業で使用している教材の聞き取りを行う。</p> <p>本時の内容の見通しを立てる。</p>	<p><b>【方法・手段】</b> 学校の授業の様子を聞き取る中で使用する教材を決定する。</p> <p><b>【教材】</b> 国語の授業で使用している教材</p>	<p>・本時で扱う内容を画面共有等で視覚的に示す。</p>
2 5分	<p><b>【内容】</b> 教材の開き方</p> <p>UD ブラウザをホーム画面から立ち上げるところから指定の教材までの開き方を確認する。</p>	<p><b>【方法・手段】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. iPad のホーム画面から UD ブラウザを立ち上げる。</li> <li>2. UD ブラウザの中から使用する教材を選択する。</li> <li>3. 使用する教材の目次のボタンをタップして目次</li> </ol>	<p>・指導者が iPad を操作している画面を映し、児童が操作の方法を確認することができるようにする。</p> <p>・児童の iPad の画面を指導者が確認し、操作の状況によ</p>

		<p>に移動する。</p>  <p>4. 目次の見方を確認して使用する教材のページを確認する(使用する教材の名前の下にページが記載されていない場合はその前のページを探す)。</p> <p>5. ページ番号を入力して該当するページに移動する。</p>  <p>6. リフローモードにして読む単元を探す。</p> 	<p>って適宜声かけをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・読む単元を探しているときに場所がわからなくなったらページ番号を再度入力するように伝える。</li> </ul>
<p>3 10分</p>	<p><b>【内容】</b> 設定方法の確認</p> <p>e-Pat の読み上げる音声の速度を調整する。</p> <p>又は リフローモードで表示される文字サイズを調整する。</p>	<p><b>【方法・手段】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 指導者が iPad の画面を映して実際に音読をする様子を見本を見せる。</li> <li>2. 指導者と同じように音読を行う。</li> <li>3. 読み上げる速さ、文字サイズの調整方法を確認する。</li> </ol> <p><b>読み上げ速度の設定方法</b> ページ下部の設定ボタン</p>  <p>スピーチ (声, 速度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連続して画面をタップするとアプリが動かなくなることがあるので、一度だけタップするように伝える。</li> <li>・音声が必要な読み方をしない場合には、一度声をかけて正しい読み方とその意味を確認する。</li> <li>・一時停止と再生ボタンのタップが難しそうな場合には、画面に取り付けるボタンを紹介する。</li> </ul>

		 <p>読み上げ速度のバーで設定</p>  <p>文字サイズの設定方法 ページ上部の A のボタン</p>  <p>文字サイズ等の設定</p> 	
--	--	---	--

別添資料 14

		<p>4. 文の意味のまとまりごとに適宜停止しながら音読を行う。</p> <p>5. もう一度読み直したい場所を e-Pat に読ませる方法を確認する。</p> <p>6. もう一度読み直す方法を活用して一段落程度音読の練習を行う。</p>	
4 2分	<p><b>【内容】</b> まとめと次回の予定</p>	<p><b>【内容】</b> 次回、内容をまとめる方法 (Simple mind) について扱うことを伝える。 今後の学習の際に本時で学習したことを活用するように伝える。</p>	

内容のまとめ方に関する指導プログラム

作成日：4月28日

1. 授業内容

- ・ e-Pat の基本設定を行う方法の確認。
- ・ e-Pat を用いて音読の練習を行う。

2. 目標

- ・ 児童のみで e-Pat の基本設定を行うことができるようになる。
- ・ 児童のみで e-Pat を用いて音読の練習を行うことができるようになる。

3. 使用教材・機材

- ・ 教材  
国語の授業で扱っている単元

- ・ 機材

iPad (e-Pat 用)

4. 内容

- ・ e-Pat の基本設定
- ・ 音読の練習

5. 内容例

活動	内容とねらい	方法・手段・教材	指導上の配慮事項
1 3分	<b>【内容】</b> あいさつ	<b>【方法・手段】</b>	
2 5分	<b>【内容】</b> 設定方法の確認  e-Pat の読み上げる音声の速度を調整する。 又は リフローモードで表示される文字サイズを調整する。	<b>【方法・手段】</b> 1. 指導者が iPad の画面を映して実際に音読をする様子を見本を見せる。  2. 指導者と同じように音読を行う。  3. 読み上げる速さ，文字サイズの調整方法を確認する。	・ 連続して画面をタップするとアプリが動かなくなることがあるので、一度だけタップするように伝える。  ・ 音声が必要な読み方をしない場合には、一度声をかけて正しい読み方とそ

		<p><b>読み上げ速度の設定方法</b> ページ下部の設定ボタン</p>  <p><b>スピーチ（声，速度）</b></p>  <p><b>読み上げ速度のバーで設定</b></p>  <p><b>文字サイズの設定方法</b> ページ上部の A のボタン</p>  <p><b>文字サイズ等の設定</b></p>	<p>の意味を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一時停止と再生ボタンのタップが難しそうな場合には、画面に取り付けるボタンを紹介する。</li> </ul>
--	--	--	--

		 <p>4. 文の意味のまとまりごとに適宜停止しながら音読を行う。</p> <p>5. もう一度読み直したい場所を e-Pat に読ませる方法を確認する。</p> <p>6. もう一度読み直す方法を活用して一段落程度音読の練習を行う。</p>	
<p>3 5分</p>	<p><b>【内容】</b> ・ e-Pat を用いた音読の方法を確認する。</p>	<p><b>【方法・手段】</b> ・ e-Pat を用いて3分間音読を行う。 ・ 3分間の音読が終わった後に読みづらい部分の読み直し方を確認する。</p>	<p>・ e-Pat の読み上げ方に間違いがある場合は、適宜確認をする。</p>
<p>4 2分</p>	<p><b>【内容】</b> ・ まとめと次回の内容の確認</p>	<p><b>【内容】</b> ・ 本時で学んだ内容を普段の学習でも活用するように伝える。</p>	